

自立

自分のため

貢献

人のため

協働

いっしょに

石見養護学校グランドデザイン みちしるべ

石見養護学校は石見町立(現邑南町)の養護学校から始まった地域の中で育てられた学校です
県内の知的障がいの学校でいちばんに高等部を設置し職業教育を始めた学校です
これからも地域の中で育ち育てられ地域とのかかわりの中で
一人一人の思いや教育的ニーズを最大限に生かした「**オンリーワンの教育**」をめざします

学校教育目標

夢をはぐくみ、未来を生きぬく力を育てる

- 1 学習に主体的に向かい、あきらめないで最後まで取り組む強い意志と態度を育てる
- 2 教育活動全体を通して、思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力を育てる
- 3 「ひと・もの・こと」との出会いを通して、思いやりの心や豊かな感性を育てる

めざす
児童生徒の姿

- ◇ 夢や目標をもち、粘り強く挑戦し続ける児童生徒
- ◇ 思考し、他者に伝え、共に学び合おうとする児童生徒
- ◇ 礼儀正しく、思いやりのある児童生徒

家庭・地域と連携した石見養護学校の学びの図

育てたい資質・能力(重点)

やりとげる・乗り越える力

豊かな心

コミュニケーション力

小学部

中学部

高等部

かかわる力・体験から学ぶ力を育てる

仲間と共に学ぶ力・挑戦する力を育てる

他者と協働する力・自分の考えをもつ力を育てる

地域
連携

地域の人々とかかわる／地域と人との交流

学んできたことを地域の中で生かす／地域の課題をみつけながら活動



小学部と石見東小との交流



邑南町「ウッドスタート事業」協働参加



各地域での作業品販売会



地域での貢献活動「草かりたい」

地域での「切れ目ない支援の充実」を支えます：特別支援教育のセンター的機能

令和7年度 島根県立石見養護学校 学校運営方針「みちしるべ」
～ グランドデザイン ～

- 1 校訓 「自立(自分のため)」 「貢献(人のため)」 「協働(いっしょに)」
・自立とは、自分で考え、積極的に行動すること
・貢献とは、自分以外のために役に立つよう力を尽くすこと
・協働とは、目標を共有し、共に力を合わせて活動すること
学校・児童生徒・教職員がそれぞれの立場で「自立」「協働」「貢献」をめざします
- 2 本校の使命(スクールミッション)
特別支援教育の歴史ある学校として、邑智郡(石東地区)唯一の特別支援学校として、
・地域とのかかわりの中で、「オンリーワンの教育」をめざす
・特別支援教育のセンター的機能を充実させ、地域の中での役割を果たす
- 3 学校教育目標 夢をはぐくみ、未来を生き抜く力を育てる
1 学習に主体的に向かい、あきらめないで最後まで取り組む強い意思と態度を育てる
2 教育活動全体を通じて、思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力を育てる
3 「ひと・もの・こと」の出会いを通して、思いやりの心や豊かな感性を育てる
- 4 めざす姿

めざす学校の姿	めざす児童生徒の姿 (グラディエーション・ポリシー)	めざす教職員の姿
◇明るいあいさつと温かいことばが響き合う学校 ◇保護者・地域と連携・協力して、教育効果を高め合う学校 ◇健康で安全・安心に生活できる学校	◇夢や目標をもち、粘り強く挑戦し続ける児童生徒 ◇思考し、他者に伝え、共に学び合おうとする児童生徒 ◇礼儀正しく、思いやりのある児童生徒	◇授業を大切にし、課題意識をもち研究・修養に努める教師 ◇確かな人権感覚をもち、豊かな人間性あふれる教師 ◇組織の一員として共に考え、よりよくしようと行動する教師

* 太字: 令和7年度重点

5 教育課程の編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)

家庭・地域と連携した石見養護学校の学びの図

<9つの育てたい資質・能力>

主体的に学ぶ力／よりよくする・活用する力／やり遂げる・乗り越える力／生活習慣・健康・体力／豊かな心
自分と他者を認める力／基礎・基本的な学力／考える・決める・選択する力／コミュニケーション力

- 9つの育てたい資質・能力をかがげ、家庭・地域と連携した教育を行います。この3年間は、特に「やり遂げる・乗り越える力／豊かな心／コミュニケーション力」の3つの力を重点におきます。
- 小学部～中学部～高等部の各段階での育てたい力を明確にし、切れ目のない支援を行います。
- 地域連携にかかる学習活動のねらいを示し、地域とのかかわりの中で学びます。
- 児童生徒の学ぶ意欲を引き出し、目標に向かって進む「個別最適な学び」の充実をめざします。

6 今年度の重点目標(令和7年度, 2025年度)

① 「対話を通じた学校づくり(継続)」(コミュニケーション力・自分と他者を認める力)

- ・「4 めざす姿」の太字部分を重点に取り組む。
- ・自立活動を中心に全教育活動、日々の学習の中で、伝えたい思いを育て伝える手段を豊かにする。
- ・相手に「伝える」「伝わる」を確認し、相手を思いやり、理解しようとする姿勢で対話をする。
- ・人権意識を高め、お互いを尊重し合いながら、安心できる関係性の中で対話ができる教職員集団を目指す。

② 研修による専門性の向上

- ・OJTにより学び合い高め合う教職員集団をめざし、授業力を高める。
- ・ICTを授業の中に積極的に取り入れる。

* 今年度のキーワードは「発信と計画」

- ・行事等の後はHPへ積極的に掲載する。
- ・計画的に学習活動を実施する。

(意識してほしいこと)

【 ❀ ～ 四ツ葉の里で四方よしの学校づくり ～ (四と四でしあわせな学校づくり) ❀ 】

- ・四方よし(児童生徒よし、保護者よし、地域よし、教職員よし)を意識して日々の業務に取り組もう。
- ・「よし」の状態を考える時に、ウェルビーイング(総合的な幸福と充実)の考え方を大切にしよう。
- ・地域にウェルビーイングを広げる学校をめざそう。